

事例

NO. 03

ユネスコスクール加盟に向けての挑戦

学校法人 松徳学院 中学校・高等学校

活動テーマ / SDGsゴール

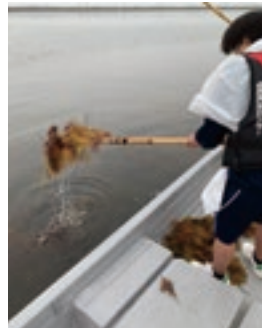


活動内容

「水の保全及び賢明で持続的な利用」を目標に活動。近年水質悪化の天神川に入り、繁茂している藻を手作業で除去した中学1年の今西さんは「藻が多くて驚いたが、取り方を工夫し沢山の藻を除去、川はまだきれいでは無いが楽しかった」継続して水質調査の取組みもしている。この藻は校内の畑に堆肥として蒔き、調査研究と併せ大根を栽培し地域で販売する予定。中学2年は山居川の水質調査と清掃。高校2年は宍道湖のシジミ学習。ユネスコ委員は小雨中、中海の海藻オゴノリを船上から熊手状のオゴガキで刈取り作業を体験。「オコガキの使い方が難しく大変でしたが楽しかった」と二瓶さん。図書委員と共同でSDGsのコーナーを設置し広く紹介しています。



天神川に入って藻刈りを体験



中海での船上からの藻刈り体験

check
活動ポイント

持続可能な開発のための教育 (ESD) を行うユネスコスクール加盟に向け、中高全体の授業でSDGsの取組まれ、ユネスコスクール委員での活発な活動に、各部活と連携をし、公民館やNPO、地域住民と学校が一丸となり脱炭素社会に向けた取組みは素晴らしく、登録後、エネルギー問題の展開など、継続活動に期待が持てます。

図書館のSDGsコーナー



活動団体 DATA

活動団体名：
学校法人 松徳学院 中学校・高等学校
住所：島根県松江市上乃木1丁目 14-51
電話：0852-21-5478
URL：<http://www.shotoku-h.ed.jp/index.html>